

新着図書から佐賀に関する本のご紹介

(平成24年5月1日掲載)

貸出と予約の開始は **5月1日(火曜日)**、インターネット予約の開始は**5月7日(火曜日)**です

『父（おとこ）系図 近代日本の異色の父子像』
坪内祐三 著
廣済堂出版 刊
日本の近代史の中で特筆すべき異色の父子を詳しく紹介。画壇・文壇の枠におさまりきれない淡島椿岳・寒月、“在野・反骨・熱血”の遺伝子を秘めた内田魯庵・巖など、12組を取り上げる。肥前国唐津藩士の次男として生まれた辰野金吾（建築家）・隆（ゆたか 仏文学者）父子についての記載あり。
請求記号：821.04/Ts,15

『俺にはサッカーがある。不屈のフットボーラー16人』
川本 梅花 著
出版芸術社 刊
幼少期の親との死別、壮絶なイジメ、選手生命が危ぶまれるケガや病気、伸び悩み、スランプ、突然の戦力外通告……。幾多の困難を乗り越えて、力強くサッカーとともに生きてきたプロ選手たち16人の生き様を紹介する。 サガン鳥栖の水沼宏太選手、サガン鳥栖に在籍していたシュナイダー 潤之介選手についての記載あり。
請求記号：783.4/Ka,95

『史記 武帝紀』 7
北方 謙三 著
角川春樹事務所 刊
わずか5千の歩兵で匈奴との戦いに身を投じる李陵。囚われの身になりながらも信念を背負い生きる蘇武。そして、司馬遷は冷徹な筆で時代に流されようとする運命をつづり続け……。中国史上最大の史書を壮大なスケールで描く。佐賀県出身の北方謙三氏の著書。
請求記号：F/Ki,65/7

[➡バックナンバーはこちら](#)

[➡インターネット予約・貸出についてはこちら](#)

郷土資料室の新着資料の一覧

[→詳細はこちら](#)

郷土資料室の本は貸出を行っておりません。
郷土資料室内での閲覧をお願いします。

[資料紹介へ戻る](#)

[佐賀県立図書館のトップページへ](#)